

施策を構成する事業評価

No.	26	担当課	商工観光課
-----	----	-----	-------

1. 施策名

基本目標	3	活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち【産業】
政策名	3	商工業が活気あるまちづくり
施策名	1	就労機会の拡大を図ります

2. 重点事業

事業名(中分類)	女性の就労支援事業		予算事業番号 (予算事業名)	5.1.1.105003(総合戦略・就業就労環境支援事業)								
事業指標	就労相談窓口の開催数	現状値 H27	実績値							目標値 R7	達成 状況(%)	
		開催数 5回 (11月～3月)	H29 開催数 12回 (1回/月)	H30 開催数 12回 (1回/月)	R元 開催数 11回 (1回/月) ※3月中止	R2	R3	R4	R5	R6		R7
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再就職を目指す女性や働きたいと考えている子育て中の女性等、働く意欲のある女性を対象に、就職に関わる不安や悩みを解消を図り、就職・再就職への第一歩を後押しすることを目的として、事業を展開する。</li> <li>・ハローワークとの協働による就労支援事業として、毎月1回「ブラザげやき」にて職業紹介・相談窓口を開設する。</li> </ul>											
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月1回(全11回※3月はコロナの為中止)、職業紹介・相談窓口を開設し、延べ252名の方が利用した。平成30年度から午前開催に変更したことや、「茶こちゃんメール」を活用した情報発信を追加したことにより利用者の増加につながった。</li> <li>・女性就労・就業支援事業を、株東海道シグマに委託し、セミナーや企業見学会等実施した。セミナー参加者は延べ89名となり、前年度より10名増加した。また、本事業を活用し6名の方が就職につながった。</li> </ul>											
課題・問題点等(C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在地域女性活躍推進交付金を活用し事業を実施しているが、令和2年度より県の間接補助が終了となるため、次年度以降の実施体制を検討していく必要がある。</li> </ul>											
今後の方向性(A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者のアンケート結果をもとに、ニーズに沿ったセミナーやイベントを企画していく。</li> </ul>											

3. 基本事業

事業名(中分類)	新規大卒者等の就職説明会開催支援事業		予算事業番号 (予算事業名)	5.1.1.105850(労働諸総務費)								
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規大卒者等の地域への就労促進を図ることを目的に、小笠地区雇用対策協議会や商工会等が実施する事業を支援する。</li> </ul>											
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生、大学生等を対象とした市内企業見学バスツアーを開催し、企業9社の応募があり、延べ25名の学生が参加した。</li> <li>・小笠地区雇用対策協議会や商工会等が実施した、大学生向けの「企業求人説明会」や高校生向けの「企業説明会」、進路担当教諭向けの「情報交換会」により、市内企業への就職促進を図った。</li> <li>・学生の採用に積極的な市内19社を紹介した「菊川市企業紹介情報誌」を活用し、「業界研究会&amp;地域の魅力発見相談会」(静岡COC+協議会主催)等で市内企業の情報発信を行った。</li> </ul>											
課題・問題点等(C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内企業の情報発信を行っているが、中小企業及び小規模事業所の十分な人材確保には至っていない。</li> </ul>											
今後の方向性(A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小笠地区雇用対策協議会等の関係団体と連携し、市内事業所の情報発信を強化していく。</li> <li>・「菊川市企業紹介情報誌」の掲載事業所を増加することで、市内事業所の魅力を伝えるとともに、雇用の増加につなげていく。</li> </ul>											

事業名(中分類)	労働者の福祉対策支援事業		予算事業番号 (予算事業名)	5.1.1.105001(労働者福祉対策費)								
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業労働者の福祉向上を図り、もって中小企業の振興及び雇用の安定等を目的とする事業への支援、また、障害者等が職業生活における自立を図るための継続的な支援を目的とした事業への支援を行う。</li> <li>・事業費補助や事業実施に係る情報交換、情報発信を行う。</li> <li>・勤労者を対象とし、良好な居住性、居住環境を有する住宅用地の取得推進、及び勤労者またはその子弟の学業の向上等に資する活動を支援するための貸付制度を推進する。</li> </ul>											
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・菊川市、掛川市、御前崎市で構成する小笠掛川勤労者福祉サービスセンターへの事業費補助や情報発信支援を行った。</li> <li>・中東遠5市1町(磐田市、袋井市、掛川市、御前崎市、森町)及び障害者就労支援団体で組織する、中東遠地域障害者就労支援事業運営協議会が行う、就職・職場定着に関する事業支援を行った。</li> <li>・勤労者を対象とした、労働金庫と協調して行う住宅資金及び教育資金の貸付制度を推進し、住宅資金28件、教育資金5件の利用があった。</li> </ul>											
課題・問題点等(C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育資金の利用者が伸び悩んでいるため、制度周知に係る情報発信や制度運用の検証が必要である。</li> </ul>											
今後の方向性(A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き勤労者の福祉向上、就業環境向上に資する事業を支援していくとともに教育資金について更なる情報発信や制度運用の検証を行う。</li> </ul>											

施策を構成する事業評価

No.	26	担当課	商工観光課
-----	----	-----	-------

1. 施策名

基本目標	3	活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち【産業】
政策名	3	商工業が活気あるまちづくり
施策名	2	がんばる事業者を応援します

2. 重点事業

事業名(中分類)	なし										予算事業番号 (予算事業名)		
事業指標	現状値 (H27(2015))	実績値										目標値 37年度	達成 状況(%)
		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度			
事業概要													
取組内容・結果等(D)													
課題・問題点等(C)													
今後の方向性(A)													

3. 基本事業

事業名(中分類)	経営安定資金利子補給等支援事業	予算事業番号 (予算事業名)	7.1.1.107004(商業振興費)
事業概要	・市内の小規模事業者の経営の安定及び合理化を促進し、小規模事業者の健全な発展に資するため、その事業活動に必要な事業資金を融資した金融機関に対し、利子補給金を交付する。		
取組内容・結果等(D)	・市内の小規模企業者の事業活動支援に資する経営安定資金利子補給支援事業として、小口資金融資利子補給制度、短期経営改善資金融資利子補給制度、借入に伴う信用保証料補助制度を運用した。 ・小口資金融資利子補給件数1件、短期経営改善資金利子補給件数26件、小口資金信用保証料補助件数1件の利用があり、小規模企業の事業活動支援に繋がった。		
課題・問題点等(C)	・小規模事業者への本市の融資制度を有効的かつ効率的に活用いただき、経営の安定化が図れるよう、金融機関、商工会等を通じ、制度周知を図っていく必要がある。		
今後の方向性(A)	・小規模事業者の健全な発展が図れるよう、引き続き経営安定資金利子補給制度を推進していく。		

事業名(中分類)	ふるさと納税推進事業	予算事業番号 (予算事業名)	7.1.1.107029(ふるさと納税事業費)
事業概要	・ふるさと納税制度は、「生まれ育ったふるさにと貢献できる制度」、「自分の意志で応援したい自治体を選ぶことができる制度」として創設され、これにより地方団体が自ら財源を確保し、地域の活性化に向けた様々な政策を実現する手段として重要な役割を果たす制度として推進する。 ・全国から菊川市を応援してくれる方を募るため、当市ふるさと納税制度のPRを行うとともに、当該制度を活用した産業振興に繋げるため、市内特産品等の拡充を図る。		
取組内容・結果等(D)	・ふるさと納税寄附額が約2億8千万円となり、本制度実施後最高額となった。 ・更なるふるさと納税寄附額の増加につなげるため、プロジェクトチームを結成し、体験型の返礼品を含め新たに11品目の提案があった。 ・民間事業者と連携したチラシの配布やイベント等での周知を行い、本市の魅力を発信するとともにふるさと納税のPRを行った。		
課題・問題点等(C)	・本市で登録していた返礼品について、数品目について県から指摘があったため、ふるさと納税制度に沿った返礼品となるよう検討・整理が必要である。 ・新規寄付者の増加を図るため、クラウドファンディング等を活用し本市のふるさと納税制度を周知していく必要がある。		
今後の方向性(A)	・県から指摘があった返礼品の検討をしていく。 ・ふるさと納税返礼品の拡充を図る。 ・クラウドファンディングの検討を行う。		

事業管理シート(施策)

基本目標	3	活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち【産業】
政策名	3	商工業が活気あるまちづくり
施策名	2	がんばる事業者を応援します

事業名(中分類)	商工会活動支援事業	予算事業番号 (予算事業名)	7.1.1..107850(商工総務費)
事業概要	・商工会が行う各種事業について補助金を交付し、事業支援する。		
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営改善普及事業補助金:商工会が小規模事業者に行う経営改善普及事業に対する人件費補助 10,069,000円</li> <li>・消費拡大事業補助金:商工会が実施する消費拡大事業への補助 3,600,000円</li> <li>・工業振興費補助金:商工会(企業交流会)が行う産業育成、技術改善、異業種交流事業に対する補助 800,000円</li> </ul>		
課題・問題点等(C)	・商工会員数が廃業等により減少傾向であり、新規開業店も少ないことから会員が増加していない。		
今後の方向性(A)	商工会と連携し、中小・小規模事業者への支援を継続して行う。		

事業名(中分類)	魅力ある個店の登録推進事業	予算事業番号 (予算事業名)	7.1.1..107950(商工総務費)
事業概要	・静岡県実施事業である「ふじのくに魅力ある個店」の登録制度を推進し、情報発信することにより個店事業者を支援する。		
取組内容・結果等(D)	・市内にある個店事業主に対して登録を呼びかけをしている。令和元年度末では10件の登録となっている。		
課題・問題点等(C)	・県実施事業であるが、登録したことで得られるメリットがなく、前年度と同じ登録店舗数である。		
今後の方向性(A)	・県担当課に登録する新たな付加価値を要請するとともに、登録店増加に繋がるよう県と連携してPRを行う。		

事業名(中分類)	中小企業等振興事業	予算事業番号 (予算事業名)	7.1.1.107004(商業振興費) 7.1.1.107005(工業振興費) 7.1.1.107023(創業戦略・創業支援事業)
事業概要	商工会や金融機関等の関係機関と連携し、市内中小企業を支援する。		
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年4月に制定、施行した「菊川市中小企業及び小規模企業振興基本条例」をより具現化した「菊川市中小企業及び小規模企業振興推進プラン」を策定した。</li> <li>・生産性向上特別措置法に基づく導入促進基本法に沿った「先端設備導入計画」を35件認定し、中小企業者の労働生産性の向上を図った。</li> </ul>		
課題・問題点等(C)	・人口減少及び少子高齢化の進展、経済活動の国際化の進展等の経済的社会的環境の変化により、中小企業者及び小規模企業者は厳しい経営環境に置かれている。		
今後の方向性(A)	・「菊川市中小企業及び小規模企業振興推進プラン」に基づき、金融機関や商工会等の関係団体と連携し、市内中小企業及び小規模企業の経営安定を図っていく。		

事業名(中分類)	創業支援推進事業	予算事業番号 (予算事業名)	7.1.1.107023(総合戦略・創業支援事業)
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域における創業を促進し、以て地域経済の活性化につなげるため、創業支援機関(市、商工会、金融機関、遠州夢咲農業協同組合等)と連携し、個々の有する能力の組織的な集約により支援事業を展開することで、創業者の創出を図る。</li> <li>・創業希望者に対し相談窓口の開設や、創業に関する知識習得の場の提供、支援機関が行う事業について情報発信を行う。</li> </ul>		
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業支援推進事業機関と連携し、個々の機関における窓口相談や創業塾、セミナー等を開催した。</li> <li>・支援事業により、延べ66人に対し支援を行った。</li> <li>・支援機関の連携強化及び情報共有を図るため、情報交換会を開催した。</li> </ul>		
課題・問題点等(C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・潜在する創業希望者の掘り起しや情報伝達が困難であり、参加者数が伸び悩んでいる。</li> <li>・商工会や金融機関、産業支援機関・団体等と連携し、創業者の段階に応じた支援ができる体制を構築していく必要がある。</li> </ul>		
今後の方向性(A)	・認定連携創業支援事業者等と連携し、創業希望者の掘り起こしを行うとともに、各機関の強みを活かした適切な創業支援を行って行く。		

施策を構成する事業評価

No.	26	担当課	商工観光課
-----	----	-----	-------

1. 施策名

基本目標	3	活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち【産業】
政策名	3	商工業が活気あるまちづくり
施策名	3	市内企業の応援と進出企業の獲得に努めます

2. 重点事業

事業名(中分類)	企業誘致推進事業		予算事業番号 (予算事業名)	7.1.1.107850(商工総務費)										
事業指標	県外企業訪問	現状値 H27	実績値										目標値 R7	達成 状況(%)
		県外 企業訪問 4社	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	県外 企業訪問 10社		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏及び中京圏からの企業誘致を目的とし、企業立地動向等の情報を有している建設会社や金融機関等を訪問する。</li> </ul>													
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度に実施した「工業用候補地検討調査」結果から、工業用造成候補地を選定した。</li> <li>・今後の企業立地の方向性を戦略として示す「菊川市企業立地推進方針」を策定した。</li> <li>・静岡県企業立地推進市町連絡会が実施した「特別企業訪問」に参加し、東京都及び愛知県(名古屋市の)企業をそれぞれ2社訪問し、企業からの情報収集及び本市のPRなどを行った。</li> </ul>													
課題・問題点等(C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選定した工業用造成候補地について、造成範囲や排水対策の検討、県企業局や内部での調整が必要である。</li> <li>・新規企業や既存企業の規模拡大に対応するための造成地が必要である。</li> </ul>													
今後の方向性(A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県企業局が実施する「セミ・レディーメード方式」での造成工事に本市が選ばれるよう、関係機関と協議を実施していく。</li> <li>・東京事務所を活用し、交通インフラをはじめとする本市の強みを首都圏等の企業に対しPRを行って行く。</li> </ul>													

3. 基本事業

事業名(中分類)	既存企業の操業支援事業		予算事業番号 (予算事業名)	7.1.1.107001(商工企画費) 7.1.3.107005(工業振興費) 7.1.3.107851(工業振興総務費)									
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内企業が将来に向けて継続的安定経営が営まれるよう、企業の動向に注視するとともに、行政と企業の信頼関係を構築する。</li> <li>・行政と企業の顔の見える関係づくりにより情報交換等を重ねることで、お互いの経営環境の向上を図り、地域経済の発展に繋げる。</li> </ul>												
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概況調査の実施や市内企業約70社を訪問し、現状把握や要望、相談等の情報交換を行った。</li> <li>・市内事業所に対し、公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構や日本貿易振興機構(JETRO)等の広域機関が実施したセミナーへの参加及び事業等の周知を行った。</li> </ul>												
課題・問題点等(C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内中小企業及び小規模企業への人材確保に対する支援が必要である。</li> <li>・企業の経営基盤の強化や技術の高度化を図るため、広域連携事業の活用を促進していく必要がある。</li> </ul>												
今後の方向性(A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材確保につなげるため、企業見学バスツアーの開催や、市内企業の情報発信を行って行く。</li> <li>・継続的な企業訪問を実施し、企業の現状把握や要望・相談等へ適切に対応していく。</li> </ul>												

事業名(中分類)	中小企業等振興事業(再掲)		予算事業番号 (予算事業名)	7.1.1.107004(商業振興費) 7.1.1.107005(工業振興費) 7.1.1.107023(創業戦略・創業支援事業)									
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会や金融機関等の関係機関と連携し、市内中小企業を支援する。</li> </ul>												
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年4月に制定、施行した「菊川市中小企業及び小規模企業振興基本条例」をより具現化した「菊川市中小企業及び小規模企業振興推進プラン」を策定した。</li> <li>・生産性向上特別措置法に基づく導入促進基本法に沿った「先端設備導入計画」を35件認定し、中小企業者の労働生産性を図った。</li> </ul>												
課題・問題点等(C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少及び少子高齢化の進展、経済活動の国際化の進展等の経済的社会的環境の変化により、中小企業者及び小規模企業者は厳しい経営環境に置かれている。</li> </ul>												
今後の方向性(A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「菊川市中小企業及び小規模企業振興推進プラン」に基づき、金融機関や商工会等の関係団体と連携し、市内中小企業及び小規模企業の経営安定を図っていく。</li> </ul>												

事業管理シート(施策)

基本目標	3	活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち【産業】
政策名	3	商工業が活気あるまちづくり
施策名	3	市内企業の応援と進出企業の獲得に努めます

事業名(中分類)	遊休地の情報発信	予算事業番号 (予算事業名)	7.1.3.107005(工業振興費)
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・菊川市における地域経済の活性化及び雇用の創出・確保を図るため、新たな企業の誘致及び既存企業の事業拡張等の用地を提供すべく、市内における遊休地情報を収集し、発信する。</li> <li>・収集した情報を「遊休地情報紙」として発行し、企業誘致関係者へ配布することで、企業の用地取得を促進する。</li> </ul>		
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊休地情報誌を定期的に更新するとともに、市内外の企業、金融機関、不動産業者等へ積極的に配布した。</li> <li>・市ホームページ等を活用し、遊休地情報を発信した。</li> </ul>		
課題・問題点等(C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊休地情報誌に掲載されている情報が少ないこともあり、事業者からの要望に沿えなくなっている。</li> <li>・遊休地情報誌に掲載するための遊休地の確保が必要である。</li> </ul>		
今後の方向性(A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内不動産業者等と連携するなどして遊休地の確保に努めていく。</li> <li>・市ホームページ等で引き続き遊休地情報を発信していく。</li> </ul>		

事業名(中分類)	創業支援推進事業(再掲)	予算事業番号 (予算事業名)	107023(総合戦略・創業支援事業)
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域における創業を促進し、以て地域経済の活性化につなげるため、創業支援機関(市、商工会、金融機関、遠州夢咲農業協同組合等)と連携し、個々の有する能力の組織的な集約により支援事業を展開することで、創業者の創出を図る。</li> <li>・創業希望者に対し相談窓口の開設や、創業に関する知識習得の場の提供、支援機関が行う事業について情報発信を行う。</li> </ul>		
取組内容・結果等(D)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業支援推進事業機関と連携し、個々の機関における窓口相談や創業塾、セミナー等を開催した。</li> <li>・支援事業により、延べ66人に対し支援を行った。</li> <li>・支援機関の連携強化及び情報共有を図るため、情報交換会を開催した。</li> </ul>		
課題・問題点等(C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・潜在する創業希望者の掘り起しや情報伝達が困難であり、参加者数が伸び悩んでいる。</li> <li>・商工会や金融機関、産業支援機関・団体等と連携し、創業者の段階に応じた支援ができる体制を構築していく必要がある。</li> </ul>		
今後の方向性(A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定連携創業支援事業者等と連携し、創業希望者の掘り起しを行うとともに、各機関の強みを活かした適切な創業支援を行って行く。</li> </ul>		